

JOCエリートアカデミーだより



【レスリング】 世界カデット選手権

9月15日から18日まで2016年世界カデットレスリング選手権大会がトビリシ(ジョージア)で開催され、須崎さん(安部学院高)と榊君(帝京高)が日本代表として出場しました。

この大会は、年齢16・17歳、男子フリースタイルとグレコローマンスタイル、女子フリースタイルの3種目が実施されました。

※医事証明と保護者の承諾書があれば15歳での出場も可。



【須崎さん】

写真:(公財)日本レスリング協会HPより

に続き、団体優勝しました。

榊君は男子フリースタイル58kg級に出場し、3回戦で米国選手に敗れましたが、敗者復活戦を勝ち抜き3位決定戦に進出しました。その試合、ウクライナの選手との対戦になりラスト4秒まで勝っていましたが、試合終了間際に同点とされ、判定でウクライナ選手に敗れました。男子フリースタイル団体の部(39カ国出場)は、今年の6位から順位を一つ上げ5位でした。

なお、この大会には阿部君(帝京高)も日本代表として出場する予定でしたが、怪我のために出場を断念しました。一日も早くマットに上がれるように、リハビリを頑張ってください。

【卓球】 アジアジュニア選手権大会

2016年アジアジュニア卓球選手権大会が9月16日から21日でバンコク(タイ)で開催されました。

JOCエリートアカデミーからは、龍崎君・緒方君(帝京高)、宇田君・張本君・長崎さん(稲付中)、平野さん(大原学園高)の6名が出場しました。今大会には中国選手団も出場し、ハイレベルな大会となりました。その中でカデット男子団体での優勝を果たしました。

また、張本君もカデット男子シングルスで準優勝を果たしました。この年代から中国に勝つことが重要であり、その意味でこの結果は非常に評価の高いものです。

一方で期待された女子ジュニアでは、中国の壁を破ることができませんでした。今回の結果をもとに更に対策を検討していくこととなります。



【張本君(左)、宇田君(中央)】

写真:(公財)日本卓球協会HPより

【主な競技成績】※団体戦、ダブルスは他所属選手と合同

- ・ジュニア男子団体 龍崎、緒方 3位
- ・ジュニア女子団体 平野、長崎 2位
- ・ジュニア男子ダブルス 緒方 2位
- ・ジュニア女子ダブルス 長崎 3位
- ・カデット男子団体 張本、宇田 優勝
- ※他所属選手も含む団体
- ・カデット男子シングルス 張本 2位

【卓球】 世界選手権男子代表選考会

2016年世界ジュニア卓球選手権大会(南アフリカ)男子日本代表選考会が9月9日から11日に旭市総合体育館(千葉県)で開催され、龍崎君・緒方君(帝京高)、宇田君・加山君(稲付中)が出場しました。

この大会は16名の総当たり戦(7ゲームマッチ)で行なわれ、3日間で15試合を消化する出場選手にとっては身体的な面だけでなく精神的にも非常に過酷な試合です。

龍崎君は2日目を終えた時点で単独トップに立ち、最終日もアカデミー生同士の対戦が続き苦戦はしましたが、3勝1敗で乗り切りトータル13勝2敗で優勝を果たし代表権を獲得しました。龍崎君はケガに泣いて不本意な時期もありましたが、それを乗り越えて代表権を獲得したことは、大きな自信に繋がることと思います。

また、宇田君は前半戦での出足が悪く、後半は持ち直して9勝6敗で6位。加山君は龍崎君に勝利するなど思い切りの良いプレーで頑張りを見せ9勝6敗で9位と健闘しました。

【水泳/飛込】 日本選手権大会

第92回日本選手権大会がアジア選手大会選考も兼ねて辰巳国際水泳場(東京)で9月16日から18日まで開催されました。

ケガなどの影響でベストコンディションで大会に臨むことができない選手が多く、結果を期待することは難しいと思われましたが、その中でも自己ベストを出すなどの活躍を見せました。

金戸さん(日出高)は、得意の飛板に出場種目を絞り3mシンクロナイズド飛板で2位、1mで2位と好成績を収めました。伊藤君(帝京高)は3m飛板飛込でオリンピック代表選手には及ばずも予選から他を圧倒する演技ができました。決勝では少し疲れが見え、簡単な踏切のミスが目立ち5位という結果でしたが、昨年度の予選落ちから考えると1年の成長が伺えました。近藤さん(稲付中)は、今年度は全国大会において、ほとんどの大会で表彰台に上がりその成長ぶりを披露してきましたが、今大会においてもすべての競技で決勝に進出を果たしました。

【主な競技成績】

- ・男子1m飛板飛込 伊藤 2位
- ・男子3m飛板飛込 伊藤 5位
- ・女子1m飛板飛込 金戸 2位、近藤5位
- ・女子3mシンクロナイズド飛板 金戸 2位 ※他所属選手とのペア

【水泳/飛込】 国民体育大会

第71回国民体育大会水泳競技(飛込)が9月9日から11日まで盛岡市立総合プール(岩手県)で開催され、エリートアカデミーからは金戸さん(東京都代表)、伊藤君(神奈川県代表)山田君(静岡県代表)、遠藤君(宮城県代表)、近藤さん(群馬県代表)の5名がそれぞれの地元の代表として出場しました。

少年男子3m飛板飛込では、伊藤君と遠藤君が“ワンツーフィニッシュ”を飾りました。特に伊藤くんはインターハイの覇者を得点で大きく引き離しており、非常に価値のある優勝といえます。山田君も得意の高飛込で優勝争いを行い、惜しくも2位でしたが健闘しました。それ以外でも出場したアカデミー生全員が入賞を果たしました。

【主な競技成績】

- ・少年男子3m飛板飛込 伊藤 優勝、遠藤 2位、
- ・少年男子高飛込 山田 2位
- ・少年女子3m飛板飛込 金戸 4位
- ・少年女子高飛込 近藤 6位

修了生の紹介

平成24年3月に初めて3名の修了生を出しました。その3名が今年3月にそれぞれの大学を卒業し、社会人としての生活がスタートしました。その一人である久良知美帆さん(福岡県出身:フェンシング)からメッセージです。



【久良知さん】

「私はJOCエリートアカデミーを修了して、法政大学へ進学しました。たくさんさんの強い選手に揉まれながら、どうやったら勝てるのかを追求し、4年間で自分の引き出しを増やすことができました。またJOCエリートアカデミーに引き続き、4年次にはキャプテンを務め、チームをまとめる難しさを痛感しましたが、貴重な経験となりました。卒業後は、競技力をもっとのびたい!という思いから、JOCの「アスナビ」を利用しました。競技戦績の少ない私にとってはとても厳しい世界でしたが、JOCエリートアカデミーでの経験を多くの方にお話する機会をいただき、今の就職先に声をかけていただくことができました。現在は多くの時間を競技に充てるできています。これはアスナビの方やJOCエリートアカデミー時代にたくさんの貴重な経験をさせていただけたおかげだと思っています。その環境に甘えず、感謝の気持ちを持って、今後も東京オリンピックに向けて努力していきたいと思っています。」

【主な大会予定】

【レスリング】

- ◆全日本女子オープン選手権大会
・参加者:鏡
・日程:10/2
・会場:三島市民体育館(静岡県)

- ◆国民体育大会
・参加者:神、須崎、南條
・日程:10/7-10
・会場:宮古市民総合体育館(岩手県)

【卓球】

- ◆ワールドカップ
・参加者:平野
・日程:10/7-9
・会場:フィアデルフィア(アメリカ)

- ◆ワールドカデットチャレンジ大会
・参加者:宇田
・日程:10/21-29
・会場:上海市(中国)

- ◆中国スーパーリーグ
・参加者:平野
・日程:10月~11月
・会場:中国国内

【フェンシング】

- ◆アジアU23選手権
・参加者:吉田、向江、江村
・日程:10/25-30
・会場:墨田区総合体育館(東京)

【ライフル射撃】

- ◆国民体育大会
・参加者:清水、上田、井浦
・日程:10/2-5
・会場:八幡平市(岩手県)
- ◆全国中学校ライフル射撃競技選手権
・参加者:大塩
・日程:10/14-16
・会場:胎内ライフル射撃場(新潟県)
- ◆全日本選抜ライフル射撃競技大会
・参加者:清水、大塩、上田、井浦
・日程:10/28-30
・会場:長瀝射撃場(埼玉県)

JOCエリートアカデミーだよりは以下のHPでもご覧いただけます。
<http://www.joc.or.jp/training/ntc/eliteacademy>

公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOCエリートアカデミー事業
〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356